

りゅーとぴあ専属オルガニスト 山本真希 オルガンリサイタルシリーズ  
グレンツィングオルガンの魅力



No.

27

専属オルガニストとしてのラストリサイタル

スペインとJ.S.バッハの珠玉作品  
オルガン名曲集

山本真希が  
りゅーとぴあの  
専属オルガニストとして  
贈る最後のリサイタル。  
シリーズが完結するその時を  
一緒に見届けませんか。

■演奏曲目 |

J.ヒメネス  
José Himénez (ca. 1600-1672)  
A.deカベソン  
Antonio de Cabezón (1510-1566)  
P.ブルーナ  
Pablo Bruna (1611-1679)  
J.S.バッハ  
Johann Sebastian Bach (1685-1750)

第6旋法によるバッターリヤ  
Batalla de sexto tono

「騎士の歌」によるディフェンシャス  
Diferencias sobre el canto del caballero

聖母の連祷によるティエント  
Tiento sobre la Letanía de la Virgen

小フーガト短調 BWV578  
Fuge g-moll BWV578

幻想曲とフーガト短調 BWV542  
Fantasie und Fuge g-moll BWV542

オルガン…山本真希(りゅーとぴあ専属オルガニスト)

2020年3月15日(日) 15:00 開演(14:30開場)

りゅーとぴあ 新潟市民芸術文化会館 コンサートホール

■チケット | ¥2,000 全席自由

■チケット発売日 | 会員先行: 12月11日(水) 一般: 12月13日(金)

■チケット取り扱い | りゅーとぴあ、新潟伊勢丹、セブン-イレブン(セブンチケット<http://7ticket.jp/>)  
りゅーとぴあオンライン・チケット <https://piagettii.e-get.jp/ryutopia/pt/>

■お問い合わせ・お申込み |

りゅーとぴあチケット専用ダイヤル025-224-5521(11:00~19:00 休館日は除く)

<オンライン・チケット>



QRコードからの  
アクセスはこちら

りゅーとぴあ

新潟市民芸術文化会館  
〒951-8132 新潟市中央区一番堀通町3番地2  
(白山公園内)  
<http://www.ryutopia.or.jp>

主催/公益財団法人新潟市芸術文化振興財団  
企画制作/りゅーとぴあ事業企画部

フェアウェルパーティ開催

コンサートの終演後、専属オルガニストとして最後のリサイタルを終えた山本真希とご来場のみなさまとの交流の場を設けます。お申し込みが必要ですので詳細は裏面をご覧ください。



# リサイタルによせて 山本 真希

リサイタル・シリーズを締めくくる第27回は、スペイン製のグレンツィング・オルガンの個性際立つスペインのオルガン作品とJ.S.バッハの名曲をお届けいたします。

専属オルガニストに就任して間もない頃に聴いた、スペイン人セア・ガラン氏によるオール・スペインプログラムのリサイタルで大きな衝撃を受けて以来、私はスペインのオルガン音楽にすっかり魅了されてしまいました。スペイン古来の伝統が取り入れられた新潟のグレンツィング・オルガンは日本では大変珍しいスタイルのオルガンで、スペインの作品はこの楽器の持ち味を存分に発揮できる音楽です。そのスペインの作品とオルガンのレパートリーには欠かせないJ.S.バッハの名曲をお楽しみいただきたいと思います。

ヨーロッパで古い歴史を持つオルガンは、教会とともにその伝統が育まれました。明治の文明開化とともに日本にオルガンが導入されて約100年、コンサートホールに大オルガンが設置されるようになって50年ほどと、日本のオルガンの歴史はヨーロッパと比べ遙かに浅いものですが、大オルガンが設置されたコンサートホールの数は世界屈指であり、ホールを拠点に様々な活動が展開されてきたことは、他の国には見られない日本のオルガン文化の大きな特徴となっています。近年、この日本独自のスタイルがヨーロッパでも注目されるようになり、教会という枠をこえてホールでもオルガンをを用いた活動がさかんにになっているそうです。

新潟のグレンツィング・オルガンは、表現力の豊かさ、個々の音色の美しさ、スケールの大きさ、どれをとっても日本のみならず世界に誇れる素晴らしいオルガンだと確信しています。持ち運び出来ない楽器ゆえにホールに足を運んでいただかなければならない。そのためどのようにこの楽器の魅力をお伝えできるのか、様々な試行錯誤を重ね取り組んできましたが、素晴らしい楽器と向き合い、その魅力を伝えていくための活動に微力ながらも携われたこと、そこから与えられた多くの経験と学び、人とのつながりは私の人生の宝となりました。

これまで様々な形で活動を支えてくださった皆様に心より感謝申し上げます。この美しいグレンツィング・オルガンの響きが、ここに集うすべての人々を喜びと感動で満たし、未永く愛され続けていくことを心より願っています。



## プロフィール

### 山本 真希 maki yamamoto

神戸女学院大学音楽学部、同大学専攻科卒業後、渡独。ドイツ、フライブルク、シュトゥットガルト、フランス、ストラスブールで学ぶ。オルガンを井上圭子、Z.サットマリー、J.ラウクヴィック、C.マントゥーの各氏に師事。第1回ドイツ・ランドゥスベルク国際オルガンコンクール第3位。日本各地、ドイツ、ポーランド、オーストリア、チェコ、イタリアで演奏会を開いている。2006年4月、リゅーとぴあ新潟市民芸術文化会館専属オルガニストに就任。ソロCD「グレンツィング・オルガンの魅力No.1」、東京交響楽団との共演による「サン＝サーンス／オルガン交響曲第3番」のライブ録音CDをリリース。大阪、相愛大学音楽学部オルガン科非常勤講師。



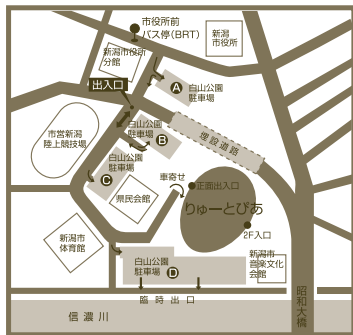
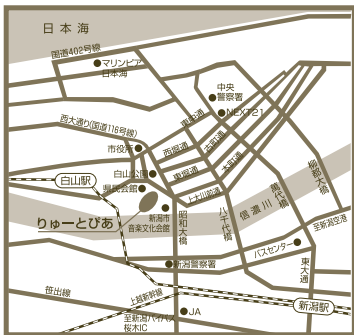
## フェアウェルパーティ for 山本真希

- ◆日時／2020年3月15日(日)17:30～18:30(予定)
- ◆会場／コンサートホール ホワイエ
- ◆対象／本公演チケットをお持ちの方
- ◆参加費／500円(飲み物付)
- ◆定員／50名程度  
(応募者多数の場合は抽選を行います)

- ◆申込方法／メール・FAX・往復はがき、いずれかの方法で次の項目をご記入の上、お申し込みください。①フェアウェルパーティ参加希望②お名前③ご住所(郵便番号から)④電話番号・FAX番号⑤メールアドレス(メール連絡が可能な方のみ)
- ◆締め切り／2020年2月29日(土)

- ◆申込先／
- ◇メール：organ@ryutopia.or.jp
- ◇FAX：025-224-5626
- ◇往復はがき：  
〒951-8132 新潟市中央区一番堀通町3-2  
リゅーとぴあ事業企画部 オルガン公演係

\*開催場所の詳細や参加費の納入方法などは当選された方に後日ご連絡いたします。公演日の3日前までに当落の連絡がない場合は025-224-7000までお問い合わせください。



### ■チケット購入の際のご注意

- コンサートの性格上、未就学児の同伴はお断りしております。小学生以上はチケットが必要です。
- お買い上げいただいたチケットのキャンセル・変更はできません。
- やむを得ぬ事情により、出演者・曲目・その他を変更する場合があります。
- 車椅子席は、チケットご購入時にお申し出ください。(取り扱いはいゅーとぴあのみ)

### ■サポートシステムのご案内

- お申し込み/リゅーとぴあチケット専用ダイヤル025-224-5521
- 託児サービス/対象：生後6ヶ月以上～小学校2年生まで  
託児料：未就学児1人1,000円 小学1・2年生1人1,500円
- \*公演日2週間前までにお申し込みください。なお、定員に限り次第締め切らせていただきます。
- \*公演日前1週間を過ぎてからのキャンセルは託児料と同額のキャンセル料が発生します。
- 難聴者赤外線補聴システム/予めお申し込みください。

### ■会館のご案内

- 新潟駅万代口より車で15分 □関越自動車道/磐越自動車道新潟中央ICより車で20分
- 新潟駅万代口よりバスで15分～20分 萬代橋ライン(BRT) 青山方面行「市役所前」下車徒歩5分 □新潟空港より車で30分

### ■白山公園駐車場のご案内

- 白山公園駐車場A,B,C,D合わせて約580台
- \*身障者用駐車スペースを用意しております。 ※リゅーとぴあには専用の駐車場がありません。なるべく公共交通機関をご利用ください。なお、自家用車は白山公園駐車場(有料)をご利用いただけますが、混雑する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

### ■プリペイドカード

駐車場料金のお支払いは、プリペイドカードがたいへん便利でお得です。2,000円のカードで3,000円分の駐車場をご利用いただけます。



新潟市民芸術文化会館  
〒951-8132 新潟市中央区一番堀通町3番地2  
(白山公園内)  
http://www.ryutopia.or.jp

### 全席自由席の こだわり

リゅーとぴあのオルガン公演は全席自由席。1階は天上から降り注ぐような柔らかな音に包まれ、2階はオーケストラにも似た迫力ある音響が得られます。3階席はパイプと同じ高さにあるため、非常にクリアで立体的なサウンドを堪能出来るのが魅力です。あなただけのお気に入り席で聴くか。さらによい席を求めてトライするか。各人各様、ご自由にオルガンの響きをお楽しみください。 ※一部お入りいただけない席もございます。